



クラブ会長の計画及び目標

1. 計画

1998～99年度ジェームス L. レイシー R I 会長のテーマは、「ロータリーの夢を追い続けよう」と提示されました。私達は心を一つにして、手を携え、全世界の子供達に愛の手を差し伸べ、高齢者には尊敬と支援を、病める人は等しく慰めと癒しを、そして戦争もない平和な世界を築くと共に、地域社会のニーズを確認して、斬新な地域社会に更に奉仕して21世紀に向かって、率先して行動を起こしてロータリーの夢を追い続けようと掲げました。まさに地球を包む大きなテーマです。

富山富一ガバナーは、レイシー会長の掲示されたテーマを充分確認され、私達に具体的に地域に密着した環境教育、青少年問題など、今までやって来られた多くの内外の奉仕に献身的な努力を重ね、未来に向かい、R I 会長のテーマにそって、ロータリーの夢を追い続けようと、強く話されました。そのロータリーの奉仕に掛ける情熱には深く感銘し、頭の下がる想いでした。

私共高崎シンフォニーロータリークラブも、レイシー R I 会長そして、富山富一ガバナーの素晴らしい指針を充分に理解し、充実したロータリー活動を実践し、その使命を全うしたいと思います。

2. 目標

大きく掲げた「ロータリーの夢を追い続けよう」のテーマのもと、過去の蓄積の上に、更に軌道に乗った運営をはかり、本会の目的に向かって、地道ではあっても実のある楽しい奉仕活動を積み重ねて参りたいと思います。当クラブはまだ創立間もないで、その点を鑑みまして、実行可能なテーマと致しました。

「楽しい例会を通して親睦を図る」

「地域のニーズを的確に把握して、実態に即した活動を行う」

「豊かな自然を守る」

「国際交流も深めて行く」

とさせて頂きました。以下具体的目標を掲示させて頂きます。

①群馬県主催の歴史的感動の第49回全国植樹祭（聞こえますか森の声）記念式典を祝って（豊かな自然を守る）、（水豊かな大地）、（21世紀は地球を緑で包もう）の合言葉で輪を広げてゆこう。

②各委員会は、関連委員会と連携と協会をしながら、目的に向かって積極的に行動し、テーマの実現を図る（企画、立案）

③例会及び諸行事は、有意義な一時を過ごして頂くために楽しい味わいのある場となるように努める。

④ロータリーの原点に帰り、地域社会に奉仕の輪を広げて行く

⑤会員増強の重要性を強調して、皆様の協力を得て、会員の推薦を図って行く

⑥例会終了時に思い出の曲を歌って行く

⑦ロータリー財団、米山奨学会を支援する

⑧ユネスコの書き損じ葉書運動に協力して行く

⑨記念植樹

⑩当クラブ創立4年の節目を記念して、内輪だけの有意義な計画

⑪国際交流を深めて行く

以上の活動を通して、各委員長の新鮮な活力とアイデアに期待しますと共に、奉仕の輪を広げながら、会員一同の団結を一層強化しながら、ロータリーの夢を追い続けよう。そして、楽しい会にしたいと存じます。

高崎シンフォニーロータリークラブ

会長 松本 茂